



むエネ第22号
平成30年6月11日

関西電力株式会社
取締役社長 岩根茂樹様



平成30年6月2日付け配信記事
「関電、青森の核燃料施設に出資へ 中間貯蔵に布石」について

今般、共同通信社が配信した標記記事（別添）については、広く当地の関係者の混乱を招き、当地域の不安が高まっています。

貴社におかれましては、ホームページにおいて、当該報道について否定をされていると承知しておりますが、本市として、あらためて下記のとおり公開で質問（むつ市のホームページ上及びプレス発表）をさせていただきますので、下記期限までに御回答ください。

記

【質問】

標記配信にあった、「使用済み燃料の中間所蔵施設の運営会社に出資する方向で最終調整をしている」、「福井にある関電の3原発の使用済み燃料を搬入し一時保存する目的で、新たに出資のためのファンド設立を検討している」という報道は事実ではないと理解してよいか。

上記の質問について、13日中に御回答をいただきますようお願い申し上げます。

以上

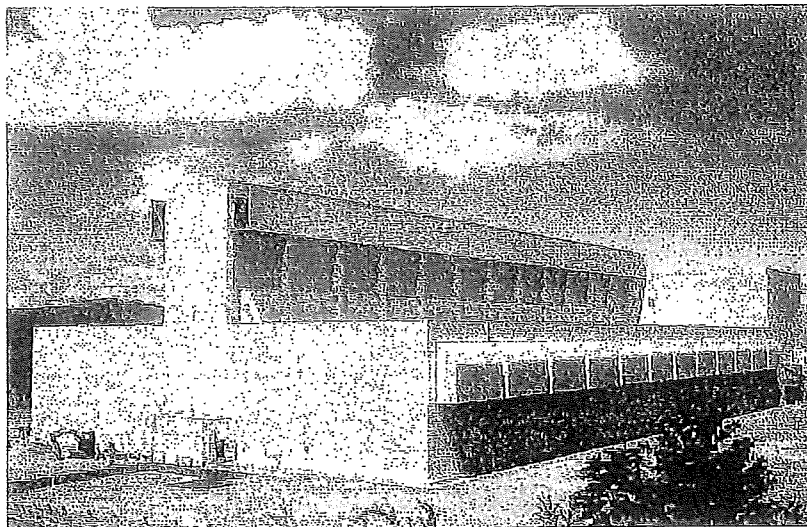
関電、青森の核燃料施設に出資へ

中間貯蔵に布石



2018/6/2 19:57

©一般社団法人共同通信社



青森県むつ市の使用済み核燃料中間貯蔵施設=2013年8月

関西電力が青森県むつ市にある使用済み核燃料の中間貯蔵施設に出資する方向で最終調整をしていることが2日、関係者への取材で分かった。福井県にある関電の3原発の使用済み燃料を搬入し一時保管する目的で、新たに出資のためのファンド設立を検討している。他の大手電力の参加も視野に入れる。

関電が出資するのは、原発から出る使用済み燃料を再利用するまでの間、一時的に保管する「リサイクル燃料貯蔵」。東京電力と日本原子力発電が共同出資で設立し、2社の使用済み燃料を出資比率に応じて保管する予定だった。

トピック 原発問題

再生エネルギー、目標実現道半ば ...
政府白書、主力電源に位置付け ...

政府は8日、2017年度版のエネルギー白書を閣議決定した。太陽光や風力など再生可能エネルギーを主力電源に位置付け、30年度の発電割合を22〜24%にする目標を掲げるが、実現は道半ばだと指
2018/6/8 09:31

中間貯蔵出資報道に「同意必要」 ...
むつ市副市長、副知事に申し入れ ...

関西電力が青森県むつ市の使用済み核燃料の中間貯蔵施設を運営する「リサイクル燃料貯蔵」(RIS)への出資を検討しているとの報道を巡り、殿田光治副市長は7日、佐々木郁夫副知事に「中間...
2018/6/7 17:34 updated

東電、雨水流入経路を新たに特定 ...
福島第1原発、対策へ ...

東京電力は6日、福島第1原発で汚染水増加の原因となる雨水の流入経路を新たに1カ所特定したと発表した。1号機建屋の屋上で雨水が内部に漏れているとみられ、台風で降雨量が急激に増える時期。
2018/6/6 20:29

47NEWS



47NEWS

全国47都道府県・52参加新聞社と共同通信の内外ニュース。地域の文化や活力を発信。話題のニュースの核心に迫る署名入りコラム「47リポーターズ」もスタート。

最新ニュースを地域を続けるには、アドット株式会社が別途「プライバシーポリシー」に定めるお客様の「アクセスデータ」を取得し、利用することを含む「nor.利用規約」に同意する必要があります。

このトピックを見る

同意する データ取得を拒否して同意する

Curator by 47NEWS